

問1 奈良時代に、多くの民衆の協力をあつめて大仏づくりに大きく貢献した僧侶はだれでしょう。

1. 聖徳太子 2. 行基 3. 最澄 4. 鑑真

問2 平安時代の貴族のやしきで、びょうぶやふすまに日本の自然を題材にしてえがかれた絵を何といいますか。

1. 水墨画 2. 大和絵 3. 浮世絵 4. 肖像画

問3 聖武天皇が、全国の国ごとに「国分寺」を建てるよう命じた一番の目的は何ですか。

1. 大きな都を作るための労働力を集めるため 2. 他の国との貿易を盛んにするため 3. 新しい漢字や文化を広めるため 4. 仏教の力で国を安定させるため

問4 青森県で発見された、縄文時代の建物の跡がのこる有名な遺跡はどれですか。

1. 岩宿遺跡 2. 吉野ヶ里遺跡 3. 三内丸山遺跡 4. 登呂遺跡

問5 聖徳太子が小野妹子らを遣隋使として中国に送ったのは、どのような目的のためですか。

1. 中国に日本の仏像や寺を売りこむため 2. 中国と戦争をして領土を広げるため 3. 中国の文化や学問、政治のしくみを取り入れるため 4. 中国から米や麦などの食べ物を輸入するため

問6 土地や用水をめぐるむらどうしの争いの中で、強い力をもつようになったむらの指導者のことを何と呼びますか。

1. 大名 2. 豪族 3. 武士 4. 貴族

問7 弥生時代の集落には、なぜ「堀（ほり）」や「さく」が作られるようになったのでしょうか。

1. 米づくりをするための道具をしまうため 2. 神様にお祈りをするための祭壇を作るため 3. 雨風をしのいで住居を長持ちさせるため 4. 他の集落との争いから村を守るため

問8 弥生時代に、稲の穂を摘み取って収穫するために使われていた石で作られた道具を何といいますか。

1. 石鏃 2. 打製石斧 3. 磨製石斧 4. 石包丁

問9 弥生時代の暮らしについて、正しく説明しているものはどれですか。

1. 土器は厚手で装飾が激しい縄文土器を使っていた 2. 大陸から伝わった米づくりの技術が広まった 3. 狩りや採集が中心で、お米を作ることはなかった 4. 集落のまわりに堀やさくを作る必要は全くなかった

問10 金属器のうち、銅鐸や銅ほこななどの青銅器は、当時どのような目的で使われたと考えられていますか。

1. 豊作を祈るため 2. 家を建てるため 3. 食べ物を煮るため 4. 衣服をぬうため

問11 奈良時代につくられた、日本で最も古いとされる和歌集の名前は何か。

1. 日本書紀 2. 源氏物語 3. 古今和歌集 4. 万葉集

問12 聖徳太子が仏教を信仰し、国を平和にしようとして奈良県に建てた、世界最古の木造建築物がある寺はどこですか。

1. 四天王寺 2. 東大寺 3. 法隆寺 4. 唐招提寺

問13 中大兄皇子らが天智の改新を始めたのは、どのような国づくりを目指すためですか。

1. 貴族を中心とする国づくり 2. 天皇を中心とする国づくり 3. 豪族を中心とする国づくり 4. 武士を中心とする国づくり

問14 奈良時代の農民が、都から遠く離れた場所へ兵士として送られたり、土木工事にかり出されたりしたのはなぜですか。

1. 貴族よりも高い給料がもらえたから 2. 農民が自分の意思で希望したから 3. 農業以外の技術を身につけるため 4. 国から決められた義務として働く必要があったから

問15 3世紀の前半に、女王の卑弥呼が30ほどの国を従えておさめていた国はどこですか。

1. 奴国 2. 大和国 3. 狗奴国 4. 邪馬台国

問16 邪馬台国の女王である卑弥呼が、中国の魏に使いを送ったことによって授けられたものは何か。

1. 鉄製の武器やよろい 2. 漢字や暦の教科書 3. 仏像や仏教の経典 4. 倭王の称号や金印

問17 743年に、聖武天皇が仏教の力で国を守るためにつくることを命じた、大きな仏像は何ですか。

1. 東大寺の大仏 2. 唐招提寺の鑑真像 3. 法隆寺の釈迦三尊像 4. 薬師寺の薬師三尊像

問18 佐賀県にある、弥生時代後半の代表的な遺跡はどれですか。

1. 岩宿遺跡 2. 吉野ヶ里遺跡 3. 登呂遺跡 4. 三内丸山遺跡